

なまら危ないベさ！ 戦争法案！ No. 14

全北海道教職員組合・2015年7月22日

マイクを握れば元気になる！

3連休 宗谷・釧路で宣伝行動

7月の3連休、宗谷教組では単独で、全釧路教組では、道高教組・道教組のキャラバン隊とともに、「戦争法案反対！」「強行採決は認めない！」の街頭宣伝を行いました。

さらに18日午後1時には、9条の会よびかけ人の1人、作家の澤地久枝さんらがよびかけた全国いっせい行動「アベ政治を許さない」にもとりくみました。

①宗谷教組発

STOP「戦争法案」宗谷管内ぐるっと大作戦

7月18日（土）・19日（日）の2日間、のべ50人が参加し、管内全市町村でアピールパレードや街頭宣伝をしました。それぞれの場所で、住民や子どもたち、さらには観光客らに平和をアピールすることができました。

街に出て声を出す行動は、みんなが初めての経験でした。それには勇気が必要で、事前に分会では真剣な討議がなされました。玄関から手を振ってくれたり、フェイスブックで見たと言って一緒に宣伝に参加してくれた地元の方もいたことが励みになりました。今後の「平和を守るための運動」に生かしたいです。



観光客にもアピールできた利尻（りしり）支部



1番元気の良かった豊富（とよとみ）支部

②全釧路教組発 「戦争法案反対！釧路・厚岸・白糠集会」

昨年7月1日に、集団的自衛権行使容認の閣議決定がされてから、毎週土曜日に釧路駅前で抗議宣伝を続けてきています。この1年「戦争法案」の成立が危ぶまれる情勢のもとで、ますます力が入ります

18日午後1時の「アベ政治を許さない」いっせい行動には、釧路駅前に70名が集まりました。その他厚岸（あつけし）、白糠（しらぬか）の集会にも組合員が参加しました。厚岸では、これから毎週土曜日の午後1時に集会を開くことを決めました。

夕方には、札幌からやってきた「道高教組・道教組のキャラバン隊」と合流し、市内大型スーパー前で宣伝を行いました。初めてマイクを握った組合員が多く、やり終えた後の表情は、すがすがしさにあふれていました。



昼と夕の宣伝をハシゴした方もいました

③道教組発 「道高教組・道教組『戦争法案反対！』宣伝キャラバン」



宣伝カー前で「アベ政治を許さない」

6月の空知・上川キャラバンに続く第2弾として、7月18日（土）・19日（日）に十勝・釧路キャラバンを行いました。

十勝では帯広（おびひろ）市と士幌（しほろ）町で、釧路では釧路市と釧路町の2カ所、さらに帰り道には、空知ですが夕張（ゆうばり）市と栗山（くりやま）町で宣伝を行いました。



早朝から釧路町での宣伝



士幌町・道の駅前で宣伝



栗山町で町民とともに宣伝

通行中の車に向かって手を振ると、手を振り返してくれたり、「プッ！」とクラクションで合図（激励）してくれたりなどの反応がありました。そして何よりも、初めて街頭で訴えたという組合員が、「やってみてよかった」と口々に述べていたことが、このキャラバンの大きな成果です。

19日朝のニュースでは、「安倍内閣の支持率急落」の見出しが躍りました。「毎日」の調査によると「支持する」が35%、「支持しない」が51%になりました。明らかに、この法案をめぐる安倍内閣の対応とそれに対する国民の反対世論がこの結果をもたらしていると言えます。安倍内閣には、新国立競技場のように今すぐ「白紙撤回」を求めます！

安倍内閣の支持率推移

